

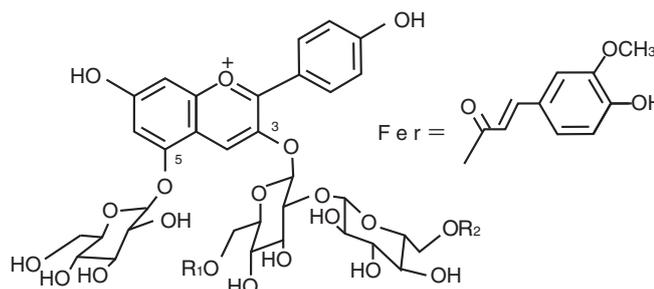
食品添加物
アカダイコン色素製剤

ニチノーカー
赤ダイコン色素120J (国産原料品)

ニチノーカー R-R610A
ニチノーカー R-R200SP

(pH3.0における色合い)

アカダイコン色素は、アブラナ科ダイコン (*Raphanus sativus* LINNE) の赤紫の根 (赤ダイコン) より、室温時水、弱酸性水溶液又は含水エタノールで抽出して得られたものである。主色素はペラルゴニジンアシルグルコシドである。



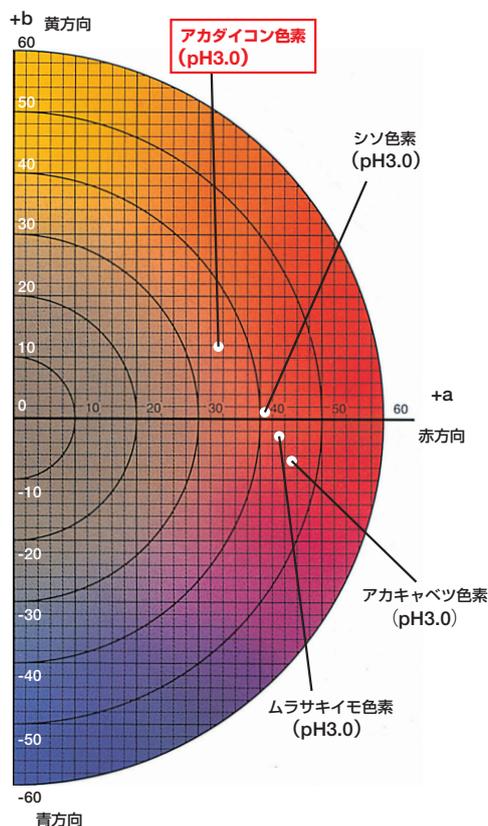
特 徴

本品は、赤ダイコンの塊根から高度な技術により抽出製造されたラファニンを中心としたアントシアニン系色素です。脱臭工程によって、特有のニオイを大幅に減少しました。またアントシアニン系色素は赤紫色が多い中、本品は朱赤系であり幅広い用途にご使用いただけます。

赤ダイコン色素 120J は国産原料を使用した日農独自の製品であり、国産原料ならではの強みを持っております。

性 状

- 外 観** 赤ダイコン色素120J、R-R610Aは赤橙色の液体で、それぞれ特有のニオイを有します。
粉末製剤 R-R200SP は赤橙色粉末です。
- 色 調** 酸性水に溶解すると鮮明な赤～赤橙色を呈します。
(λ max=513nm 付近, pH3.0)
- pH** pHの変動により色調が変化します。
酸性……………中性……………アルカリ性
赤橙～赤 赤紫～青紫 青緑 (赤色が混在)
- 溶解性** 水、アルコール、プロピレングリコール、酢酸に溶解油脂に不溶です。粉末品 R-R200SP は賦形剤を含むため、高濃度のアルコール、プロピレングリコールに溶けないことがあります。
- 耐熱性** 熱に対して比較的安定です。
本品の0.16%水溶液 (pH3.0) の80℃・30分加熱後の色素残存率は約86%です。
- 耐光性** 光に対して比較的安定です。
本品の0.16%水溶液 (pH3.0) の、蛍光灯 3000Lux・4日間照射後の色素残存率は約100%です。



成分重量%

	ニチノーカラー赤ダイコン色素120J	ニチノーカラーR-R610A	ニチノーカラーR-R200SP
アカダイコン色素	73.0%	63.0%	38.0%
還元水飴	15.0%	25.0%	還元デキストリン60.0%
エチルアルコール	10.0%	10.0%	—
クエン酸（結晶）	2.0%	2.0%	2.0%
製剤色価（E _{1cm} ^{10%} ）	120	60	200
性状	液状	液状	粉末

用途（ニチノーカラーR-R610Aとして）

飲料、冷菓、キャンディー、ゼリー、ジャム、漬物等（添加量0.04～0.4%）

使用上の注意

アントシアニン色素はpHで色調が変化するばかりでなく、たん白質やでん粉に染着した色調も変わります。乳製品、ハム・ソーセージ、蒲鉾などたん白質を多く含む食品や、でん粉を含む和・洋菓子類に使用したときに変色することがあります。

本品は色調安定のためクエン酸を含有しており酸味を有します。また、たん白凝集など食品素材への影響が出ることがありますのでご注意ください。

アントシアニン色素の特性として、ビタミンCとの共存で褪色が促進されることがありますのでご注意ください。

天然抽出物ですので、低温時、「高塩度の溶液」に添加するとき溶け難いことがあります。ご使用時に温湯で2～5倍に希釈して加えて下さい。

使用基準

本品は下記の食品には使用できません。

- ① こんぶ類、食肉、豆類、野菜、わかめ類（これらの加工品は除く）。
- ② 鮮魚介類（鯨肉を含む）、茶、のり類。

食品への添加物表示例

下記のいずれかを表示して下さい。

アカダイコン色素、野菜色素、アントシアニン色素、着色料（アントシアニン）。

アレルゲン、遺伝子組換え原料について

アレルゲン物質：指定品目は含まれていません。

遺伝子組換え原料：表示義務の対象とはなっておりません。

保存方法

R-R610A、R-R200SPは、容器を密封、遮光して10～20℃で保存して下さい。赤ダイコン色素120Jは、5℃～10℃で冷蔵保存して下さい。

開封後は密栓し冷蔵庫で保管しお早めにご使用下さい。

賞味期限

未開封、上記保存条件にて製造日よりR-R610A液体品6ヶ月間、赤ダイコン色素120J液体品1年間、R-R200SP粉末品1年間。

包装形態

ニチノーカラー赤ダイコン色素120J	ニチノーカラーR-R610A	ニチノーカラーR-R200SP
1kgポリ瓶×6本（段ボール箱入り） 10kgキュービテナー	1kgポリ瓶×6本（段ボール箱入り） 10kgキュービテナー	1kgアルミラミネート袋×6袋 （段ボール箱入り）

販売者：日農食品販売株式会社

〒101-0047 東京都千代田区内神田3-3-4
全農薬ビル7階

TEL 03-3256-5325 FAX 03-3256-5328

製造者：日農化学工業株式会社

〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曾根730番地5
TEL 048-996-8111 FAX 048-995-9712

<http://www.nichinokagaku.co.jp/>